

森林・林業再生プランにおける制度的課題

事 項	検 討 事 項
<p>(1) 森林情報の整備、森林計画制度の見直し、経営の集中化 (目的) 森林・林業の再生を確実なものとするための、制度面での改革、予算の検討</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森林の有する多面的機能の持続的発揮を確保するために必要な森林資源情報の的確な把握及び政策立案・評価への積極的な活用 ・ 森林計画により森林所有者等の適切な森林経営を誘導するなどの取組の強化 ・ 森林所有者等に対する、適切な森林経営の義務づけと間伐等の森林整備を実施する上でのサポートのあり方について一体的に検討 ・ 木材生産と生物多様性保全などの公益的機能が調和した実効性ある森林計画とするための森林計画制度の見直しについて検討 ・ 「日本型フォレスター」の活用のあり方の検討 ・ 意欲のある森林所有者等への経営の集中化の促進 ・ 森林の境界確定の推進と集約化施業や路網整備に係る同意取付の円滑化に向けたルールの検討 ・ 施業の進まない森林に対するセーフティネット（公的森林整備）のあり方の検討
<p>(2) 伐採・更新のルール整備 (目的) 森林資源の持続的かつ循環的な利用の確保</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大規模な皆伐の抑止や伐採跡地への植林の確保に必要な仕組みの検討
<p>(3) 木材利用の拡大に向けた制度等の検討 (目的) 木材の確実な利用拡大</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共建築物などにおける木材利用や石炭火力発電所における石炭と木質燃料の混合利用に向けた枠組みについて関係省庁と連携しつつ検討
<p>(4) 国有林の技術力を活かしたセーフティネット (目的) 国民共通の財産である国有林の技術力の活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公益重視の管理経営のより一層の推進、民有林への指導やサポート、森林・林業政策への貢献を行うとともに、そのために組織・事業の全てを一般会計に移行することを検討
<p>(5) 補助金・予算の見直し (目的) 施策の目的の着実な達成に向けた所要の見直し</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現場の実情・要請などを踏まえた補助金の見直し・メニューの簡素化 ・ 制度面での改革と併せた予算の見直し ・ 路網・作業システムを普及するための補助要件見直し